

鳥取大学

飛
べ
る
ん
で
す
!

AC 入試ガイド

2016



鳥取大学
Tottori University

AO入試とは？

What are Admissions Office Entrance Examination?

鳥取大学は、「知と実践の融合」を教育理念に掲げ、
教養豊かな人材の養成や地域社会の産業、文化等への寄与を教育目標にしています。
このため、入学選抜においても、AO入試を採用して、
多様な才能を持った意欲ある人を選抜します。

■平成28年度AO入試スケジュール



■入試データ

鳥取大学 AO入試実施状況

(平成27年度、平成26年度の過去2年間。カッコ内は女子を内数で示す。)

学部	学科	平成27年度入試				平成26年度入試			
		募集 人員	志願者数	第1次選考 合格者数	第2次選考 合格者数	募集 人員	志願者数	第1次選考 合格者数	第2次選考 合格者数
地域学部	地域政策学科	6	36(12)	16(8)	7(6)	6	21(10)	12(8)	7(7)
	地域教育学科	4	22(14)	9(8)	3(3)	4	19(17)	9(8)	2(1)
	地域文化学科	4	12(7)	8(6)	6(5)	4	14(11)	8(8)	4(4)
	地域環境学科	5	9(3)	9(3)	4(2)	5	10(4)	8(4)	3(1)
工学部	社会システム土木系学科*	2	3(0)	2(0)	1(0)	2	5(0)	3(0)	0(0)
農学部	生物資源環境学科	10	49(17)	24(11)	10(4)	10	45(17)	24(12)	10(7)

※平成26年度入試は、改組前の「社会開発システム工学科」で実施。

平成27年度AO入試 第1次選考のポイント

平成27年度AO入試が、どのように行われたかについて、第1次選考のポイントを示したものです。
平成28年度AO入試が、次のように行われるということではありませんので、ご注意ください。

1

書類選考

出願書類の志望理由書、自己推薦書、調査書の精査を行いました。志望理由書と自己推薦書からは、「学科への意欲関心や志望動機」、「高校等での活動歴」、「文章の表現力」を中心に評価しました。志望理由書の資格・検定等と調査書からは、資格取得の内容、特記事項の記載事項を中心に評価し、特に英語に関する資格では、一定以上の実力があると判断した場合に加点しました。

2

個人面接

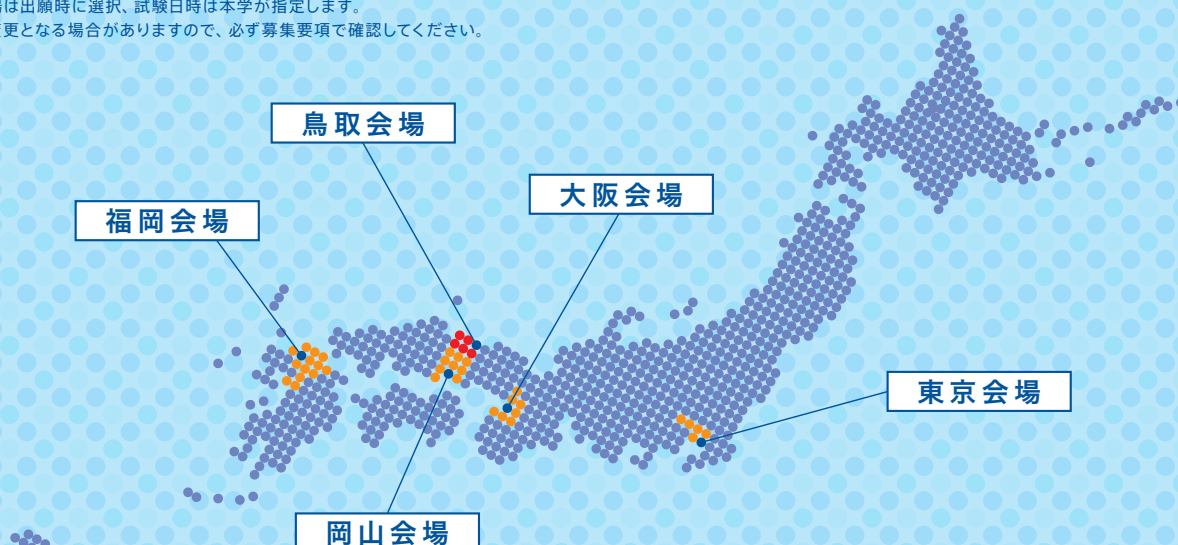
受験者1名に対して面接官2名で15分程度行いました。志望理由書から、どのようなことを大学で学びたいのか、なぜ本学学部・学科を志望するのか、学びたい学問の興味関心がより深いのか、大学卒業後に何をしたいのか、それらについてより詳しく、具体的な説明を求め、質問内容を正しく理解しているか、その回答は自分でよく考え、論理的かつ明確に表現できるかということを中心に評価しました。自己推薦書から自分の強みは何か、学校生活で力を入れて取り組んだことは何かについて、より詳しく、具体的な説明や論理的かつ明確に答えられるかを中心に評価しました。

第1次選考試験日・会場[平成28年度AO入試] <予定>

試験日	試験会場(所在地)	
平成27年9月18日(金)	東京	AP品川(東京都港区高輪3-25-23 京急第2ビル9F・10F)
平成27年9月19日(土)	福岡	アクロス福岡(福岡市中央区天神1-1-1)
平成27年9月20日(日)～9月21日(月)	岡山	岡山コンベンションセンター(岡山市北区駅元町14-1)
平成27年9月22日(火)～9月23日(水)	大阪	大阪ガーデンパレス(大阪市淀川区西宮原1-3-35)
平成27年9月24日(木)～9月27日(日)	鳥取	鳥取大学鳥取キャンパス(鳥取市湖山町南4-101)

※試験会場は出願時に選択、試験日時は本学が指定します。

※内容が変更となる場合がありますので、必ず募集要項で確認してください。



2年 | うちだ もりえ 内田 森恵さん [宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校 出身]

■ 中高生時代の経験を糧にAOで挑戦！

中高生時代を過ごした出身校は、過疎・高齢化が進む五ヶ瀬町の地域活性化について考えようという活動が活発でした。地域の方と触れ合い、調査研究した結果を発表したり。そんな中で私は「まちづくり」に興味を湧き、もっと勉強したいと思うようになったんです。鳥大の地域政策学科はそれが学べる最適な環境と思い、自分のやってきたことが生かせるAO入試で目指すことにしました。入学志願票の文章は推敲に推敲を重ね、何回書き直したか分からないぐらい。自分らしさ、熱意がしっかり伝わるようにできるだけ具体的に書くことに注力。鳥取のことも調べ、まちづくりの具体的な提案まで書き込みました。

■ 地域政策に関する自分の考えを深めよう

1次選考は福岡で受験。鳥大までの交通費は結構かかるのでとても助かりました。私の場合、1次・2次を通じて面接練習をしっかりとやったことが成功の秘訣に。いろんな先生方に相手をしていただき、考えなくても自然に口から言葉が出るくらいまで練習。それが自分の考えをまとめる訓練になり、課題論文やグループディスカッションにも応用できたんです。あと、新聞記事やニュースを毎日チェックして地域政策に関する知識を深めておくことも大事ですよ。

2年次には「地域調査実習」があるので楽しみ！ 集落に出向いて住民の方のお話を聞き、その地域のリアルを知りたい。今はそれに向けた座学に励んでいます。

■ 平成28年度AO入試で求める人物像

募集人員（予定）：6人

【趣旨】多角的な視点から地域を考え、地域に暮らす人々の幸せと地域の発展に貢献できる人間の育成を目標としています。このため、自ら学ぼうとする学習意欲を持つ人を、様々な観点から総合的に評価するためAO入試を実施します。

次のいずれかに該当する意欲ある人を求めます。

- 様々な視点から地域を考え、地域に暮らす人々の幸せと地域の発展に貢献したい人
- 地域の様々な資源を効果的に活用し、地域を発展させるための提言ができるようになりたい人

心温かく親切な人柄が好き

アパートの大家さんやバイト先の方がおすそ分けを下さったり、スーパーでは見知らぬおばあちゃんが「元気？」と声を掛けてくれたり。毎日、鳥取の人の優しさに支えられています。



平成27年度AO入試 第2次選考 <選抜のポイント、面接・論文等の出題例等>

平成27年度AO入試がどのように行われたかについて、学部・学科の募集単位別にポイントや出題例を示したものです。

平成28年度AO入試が下記のように行われるということではありませんので、ご注意ください。

なお、AO入試の過去問題は、平日の9：00～17：00に、鳥取キャンパスは入試課、米子キャンパスは医学部学務課で閲覧することができます。

全体を通して求める力

自らの地域の発展に貢献できるキーパーソンに成長するための、地域の諸問題への高い関心や行動力、あるいは問題解決に取り組むユニークな発想力とリーダーシップなどが求められます。

スクーリング	講師（1名）が「地域の個性をふまえた地域づくり」についての講義（75分）を行い、その後、受験者との質疑応答（15分）を行いました。
課題論文	スクーリングの内容に関連した設問（2問）に90分で解答するものでした。設問の内容は、スクーリングの内容を要約するもの（300字以内）と、受験者の身近な地域を対象に、その地域の個性を整理し、それに関連付けた受験者の考える具体的な地域づくりを論述するものでした（600字以内）。
グループディスカッション	ワールドカフェ方式を採用し、受験者は4名ずつ4グループに分かれて1ラウンドを20分間とした討論を行い、メンバーを入れ替えながら4ラウンドの討論を繰り返して、議論を深めました。テーマはスクーリングの内容を踏まえたもので、ラウンド毎に変更しました。
個人面接	2名の面接官による、1人あたり20分の面接を行いました。

まつお あやか
2年 | 松尾 彩香さん [鳥取県立鳥取西高等学校 出身]

■ 夢に向かってAOでチャンスをプラス

小さい頃、幼稚園になかなか馴染めなかった私。そんな自分に優しく寄り添ってくれた先生に憧れて、幼稚園教諭になりたいと思うように。中学校は鳥大附属校だったので鳥大の魅力は誰よりも知っていたし、地元で学びたいという思いが強く、高校入学当初から進学先は鳥大地域教育学科と決めていました。AO入試があることを知り、1回でも多くチャンスが欲しいと担任の先生に相談すると、「倍率は高いけど、不合格前提で頑張っていこう」と背中を押してくれたんです。

願書は罫線も何もない白紙の用紙だったのでビックリ。ミリ単位で間隔を測り、罫線を引いて下書き。ボールペンに慣れていなくて清書も緊張しました。

■ 2次のポイントは読解力&まとめる力

小論文では、提示された課題文が長くて趣旨を読み取るのに苦労。線を引いたり書き込みをしたり、文章を読みながら頭の中で考えをまとめないと時間が足りないですね。普段から本や新聞を読むことを習慣付けて「読み取る力」を養っておくべきだと感じました。グループディスカッションは、進行役、書記、タイムキーパーを受験生で決めましたが、苦手な人は無理する必要はなし。立候補して好印象を与えようとしても、きちんとこなせなければ逆効果。私たちは意見を時間内にまとめることができず、10分延長してもらいました。時間を逆算して、自分の発言、全体の意見をまとめることに集中することが必勝のコツです。

■ 平成28年度AO入試で求める人物像

募集人員(予定): 4人

【趣旨】学習科学、発達科学、家族支援、教育福祉に関する理論的で実践的な学習を通じて、人間性に対する理解と信頼を培い、地域の教育問題の解決を図り、豊かな生涯発達を支援する力量を備えた地域のキーパーソンを育成をめざしています。このため、従来の学力試験による選抜方法と異なり、能力、適性、意欲、関心などを多面的に総合評価するAO入試を実施します。

次のいずれかに該当する意欲ある人を求めます。

- 教育、保育、心理、教育福祉に高い関心をもち、自ら積極的に学ぶ姿勢を有する人
- 地域に住む人々の学習と発達、心身の自立に関わる仕事を強く望む人

旬の果物・魚介がサイコー！

甘くてみずみずしい二十世紀梨&大栄スイカ、冬の味覚の王様・松葉ガニ等々、鳥取は美味しいものがいっぱい！食が充実しているのは、田舎暮らしが一番幸せを感じるところですね。



平成27年度AO入試 第2次選考 <選抜のポイント、面接・論文等の出題例等>

平成27年度AO入試がどのように行われたかについて、学部・学科の募集単位別にポイントや出題例を示したものです。

平成28年度AO入試が下記のように行われるということではありませんので、ご注意ください。

なお、AO入試の過去問題は、平日の9:00~17:00に、鳥取キャンパスは入試課、米子キャンパスは医学部学務課で閲覧することができます。

全体を通して求める力

地域教育のキーパーソンをめざするために必要な、確かな基礎学力、柔軟で創造的な思考力と表現力、他者と共働して問題解決する力のある人を求めます。

小論文	教育観に関する英文資料(A4版で1枚)および日本文資料(A4版で1枚半)を読み、120分で設問(4問)に解答するものでした。設問は、その内容について問うものが2問(120字以内)、図も併記させて解答するものが1問(400字以内)、問題文の読み取りの正確さを問うものが1問でした。
口頭発表	小論文で解答した図解を、1人あたり10分(発表準備2分、発表5分、質疑応答3分)で発表するものでした。
グループディスカッション	『「学ぶこと」と「働くこと」と「地域」との望ましい関係はどのようにしたら築けるか。』というテーマで、地元に残ること/地元に離れることがそれぞれにもっている課題と可能性について、示されたデータに触れながら、受験者全員でグループディスカッションを行いました。その後、グループディスカッションでのやりとりを踏まえながら、1人あたり2分で、各自の考えを述べました。総時間数は90分。
個人面接	4名の面接官による、1人あたり15分の面接を行いました。

こじま なお
3年 | 小島 菜緒さん [岡山県立津山高等学校 出身]

■ 願書も面接も“自分の言葉”で表現

小学生の頃から英語を習っていたことをきっかけに「多文化共生社会」に興味を持つようになり、それが学べる鳥大の地域文化学科を進学先に選びました。AO入試を勧めてくれたのは陸上部の顧問の先生。人と話すのが好きな私の性格を「AO向き」と見抜き、試験についていろいろ教えてくれました。

志望理由は書きたいことが多すぎて削るのに苦労。テンプレートみたいな文章にならないよう、自分らしさ、思いの強さを出すよう心がけました。1次選考では、丸暗記していった志望理由を途中でど忘れしてしまい、かなり焦りました。丸暗記ではなく、キーワードを押さえて会話調に話すことが大切です。

■ グループ討議では発言力と協調性を見せる

自分を最大にアピールできる「自己表現」の試験は、1次選考の結果が出る前から準備を開始。私は、陸上部でケガをした時の経験を英語でスピーチ。もう一つ、スケッチブックに言葉や図を書いて、めくりながら日本語と英語の違いについてプレゼンもしました。学校の授業でプレゼンする機会などはなかったけど、実はパワーポイントを作ることや授業のノートをまとめるのが得意。それが役立ちました。

グループディスカッションでは柔軟性が大事。他の人の意見を聞いて途中で自分の意見が変わってもいい、独りよがりにならないようにしましょう。2次選考の個人面接では課題論文の内容も問われます。書いたことを忘れないように。

■ 平成28年度AO入試で求める人物像

募集人員（予定）：4人

【趣旨】様々な地域の文化（言語・文学・歴史など）の特性を深く理解しつつ、地域文化の継承・発展に寄与できる人や、国際的な視野をもって活躍できる人の育成を目標としています。このため、これらの領域における意欲、資質、能力を多様な観点から総合的に評価するAO入試を実施します。

次のいずれかに該当する意欲ある人を求めます。

- 地域固有の文化・伝統に関心があり、その文化資源の継承、発展を地域の人々とともに進めたいと思う人
- 国際的・実践的なコミュニケーションの力を身につけ、広く社会に貢献したいと思う人

個性的なカフェでまったり

鳥取はオシャレなカフェが多く、よく女子同士で集まっておしゃべりしています。お気に入りには白兎海岸沿いにある「Sunset Cafe」。青い海の眺めと特製チーズケーキにいつも癒されています。



平成27年度AO入試 第2次選考 <選抜のポイント、面接・論文等の出題例等>

平成27年度AO入試がどのように行われたかについて、学部・学科の募集単位別にポイントや出題例を示したものです。

平成28年度AO入試が下記のように行われるということではありませんので、ご注意ください。

なお、AO入試の過去問題は、平日の9：00～17：00に、鳥取キャンパスは入試課、米子キャンパスは医学部学務課で閲覧することができます。

全体を通して求める力

文化、地域、国際交流など地域と文化に関する分野に関心があって、他者の話によく耳を傾けて理解しようとす姿勢や深く考えを掘り下げる姿勢、それらをわかりやすく表現する力を求めます。

自己表現	「自己の知識や経験等」に関する自己アピールを、1人あたり15分で行いました。
課題論文	「性同一性障害」に関する2つの資料（A4版で3枚）を読み、90分で設問（1問）に対して自分の考えを論述するものでした（800字～1,200字以内）。
グループディスカッション	「日本の移民政策」に関する資料（A4版で1枚）を読んだうえで、1グループ8名で、150分のグループディスカッションを行いました。進行は教員が行いました。
個人面接	3名の面接官による、1人あたり15分の面接を行いました。

もりき つばさ

4年 | 森木 翼 さん [鳥取県立倉吉高等学校 出身]

■ 東郷池が抱える環境問題を研究したい

僕は小学生の頃から自然や生物が好きで、実家近くにある「東郷池」に棲息する魚を観察したり、周囲の自然環境に親しんできました。高校生になってからも清掃作業や水質調査のボランティアなどに参加、その中で地元が抱える環境問題に気づき、鳥大で環境について学びたいという気持ちが芽生えてきたんです。

AO受験を決めたのは8月後半と遅く、大急ぎで願書を作成。自分の考えを文章にするのが難しく、最初は結論だけしか書けなくて。でも大事なはその理由や過程。流れも意識しながらなんとかまとめ、ギリギリで提出。面接練習では鏡で表情をチェック、笑顔と、会話するような気持ちで話すよう心がけました。

■ 失敗しても巻き返しは可能。前向きに！

2次試験では課題作業が一番難しかった。どんなグラフを作ればいいのか、そこから何が読み取れるのか、「間違えちゃったかも」という思いのまま時間切れ。大学ではこういう作業が多いので、今から練習しておくで役立ちますよ。

最後の個人面接は、課題作業での失敗を挽回すべく挑みました。課題作業のことを問われたけど、ただ「できませんでした」と答えるのではなく「次にやる時はこうやろうと思う」とポジティブな展開で返答。AO入試では何が起こるか分からないから、最後まで絶対にあきらめないこと。あとは、積極的にフィールドに出て実体験を積み重ねておくこと。それが何よりの強みになるはずだから。

■ 平成28年度AO入試で求める人物像

募集人員(予定)：5人

【趣旨】地域環境(自然・歴史・資源・エネルギー・ライフスタイル)をトータルに学習し、調査・研究の実践力を身につけ、地域の環境づくりに貢献できる人材を育成します。地域環境学の課題解決に向けて、とくに意欲と実行力をもつ人を様々な観点から総合的に評価するAO入試を実施します。

次のいずれかに該当する、意欲ある人を求めます。

- 自然のなりたち、生態系の機能を学術的に学び、環境保全にとりくみたい人
- 自然と人の関係を歴史や考古学の面から学び、地域の共生史を解明したい人
- 環境にやさしい資源・エネルギー利用や産業・情報システムを創造したい人

自転車に乗って海釣りへGO!

時々近くの賀露海岸へ海釣りに出かけます。自転車で行けるんですよ。県外から来た友達を誘うと大喜び。スズキやキス、カレイ、アジ等、釣った魚は焼いたり揚げたりして美味しく頂きます。



平成27年度AO入試 第2次選考 <選抜のポイント、面接・論文等の出題例等>

平成27年度AO入試がどのように行われたかについて、学部・学科の募集単位別にポイントや出題例を示したものです。

平成28年度AO入試が下記のように行われるということではありませんので、ご注意ください。

なお、AO入試の過去問題は、平日の9:00~17:00に、鳥取キャンパスは入試課、米子キャンパスは医学部学務課で閲覧することができます。

全体を通して求める力

自然現象や社会的事象などに対する科学的な視点や考え方、課題文や図表資料を読み解く読解力、面接での質問を聞き取る理解力、自分の考えを伝えるために必要となる論理的思考力、自己表現力、文章構成力、作図能力を求めます。

小論文	縄文時代の貝塚に関する英文資料(A4版で1枚)と、生物資源利用に関わる日本文(A4版で3枚)を読み、120分で設問(2問)に解答するものでした。設問の内容は、英文資料の内容を要約するものと(300字以内)、「持続可能な生物資源利用」はどうあるべきかについて論じるものでした(800字以内)。
課題作業	騒音の発生源別にみた苦情件数のデータから東北6県と北海道を抜粋し、あわせて県人口の数値を表で示したうえで、これらの関係性がわかる新たな表を2種類作り、グラフを作成して、読み取れることを箇条書きするものでした(解答時間90分)。
個人面接	3名の面接官による、1人あたり15分程の面接を行いました。

の の う え よ う こ
4年 | 野々上 陽子 さん [私立岡山県美作高等学校 出身]

■ 文系力を活かし、理系学部へアタック！

文系の私が理系の学部を志したのは、手に職をつけられそうな学びが多いと考えたから。進路を模索する中で見つけた社会開発システム工学科はJABEE（日本技術者教育認定機構）の認定を受けており、確かな教育プログラムに魅力を感じました。一般入試は不利だけど、文系だけにAOなら小論文や面接で力を発揮できるかもしれない。そう思い、高2の時にAO受験を決意。すぐに関連書類・資料を取り寄せ、次年度の本番に向けて対策を練り始めました。数学や物理、化学の教科は授業の振替や補講で強化。1次面接では、面接官の手元にある願書には書き切れなかった自分の思いを余すことなく伝えることに集中しました。

■ 緊張しても答えられるような面接練習を

講義等理解力試験は、講師の説明に集中してしっかりメモを取れば大丈夫。小論文は、感想文的な書き方ではなく、示されたテーマを十分に理解・分析し、自分の考えを論理的に記述するのがコツ。流し読みでいいから新聞は全面に目を通し、時事問題に関する知識を蓄えておくといいと思います。

口頭試問ではズバリと並んだ面接官に圧倒され、頭が真っ白に……。個人面接でも先生方に突っ込んだ質問をされてドキドキ。でも、地元の社会問題についての答えは準備していたので、バッチリでした。AO入試はやるべきことがたくさんあります。心に余裕を生むためにも早めの対策を。

■ 平成28年度AO入試で求める人物像

募集人員（予定）：2人

【趣旨】高い基礎学力を有するだけでなく、豊かな人間性を身に付けるために幅広い教養とさまざまな現象への理解を深め、自ら課題を設定して解決していく自主的で志の高い人材の育成を目的としています。このため、従来の学力試験による選抜方法と異なり、能力、適性、意欲、関心などを多面的に総合評価するAO入試を実施します。

学科の研究・教育のうち、特に経営工学に興味を持ち、さらに次のような人を求めます。

- 社会や政治、経済に興味があり、新聞や論説をよく読んでいる人
- 日本だけでなく、外国の文化や人々の考え方を学ぶことに興味を持つ人
- いろいろな事柄の仕組みについて、過去のしきたりにとらわれずに新しく工夫、新たに創造することが好きな人

日本海の旬魚丼は必食グルメ

受験で初めて鳥取を訪れた時、父と一緒に「海鮮丼」を食べました。プリプリのモサエビ、マグロ、鯛、ホタテ、イカなど、新鮮な魚介類がてんこ盛り。今もあの美味しさが忘れられません！



平成27年度AO入試 第2次選考 <選抜のポイント、面接・論文等の出題例等>

平成27年度AO入試がどのように行われたかについて、学部・学科の募集単位別にポイントや出題例を示したものです。

平成28年度AO入試が下記のように行われるということではありませんので、ご注意ください。

なお、AO入試の過去問題は、平日の9：00～17：00に、鳥取キャンパスは入試課、米子キャンパスは医学部学務課で閲覧することができます。

全体を通して 求める力

社会システム土木系学科では、工学に関わる専門的な知識とともに、社会のしくみに関わる幅広い知識を持ち、安全で安心な社会の構築に貢献できるエキスパートの育成を目指しています。数学・理科の力とともに、高校時代に履修できるあらゆる科目や活動を通じて積極的に学び、社会のさまざまな課題について多面的にとらえるための幅広い教養を養ってください。

講義等理解力試験	講師（1名）が、本学科の教育内容や研究内容に関する講義（60分）を行い、その後、講義内容に関する筆記試験（60分）を行いました。
小論文	「リニア中央新幹線の計画」について、知っていることや自身の考えを、60分間で論述するものでした（800字以内）。
個人面接	5名の面接官による、1人あたり15分の面接を行いました。
口頭試問	5名の試験官による、1人あたり15分の個人試問を行い、基礎学力（数学、英語）を確認しました。

3年 | 深井 彩代^{ふかい さよ}さん [神奈川県立相模大野高等学校 出身]

■ セネガルでの体験を胸に、新たな学びへ

中1の時、父の出張について行き、セネガルに3週間滞在しました。特有の砂ぼこりが舞う荒地を目の当たりにしたことで乾燥地に興味を持ち、鳥大の国際乾燥地科学コースで勉強したいと思うように。高3の7月、東京・池袋で開催された進学相談会に参加。講義や専門科目は全部面白そうだし、「砂漠緑化」「農村研究・開発」といったキーワードにも強く引かれました。もしAOが駄目でも、推薦・一般入試も受けるつもりで志望校を鳥大に絞り、受験体制に突入。朝型に切り換えて毎日朝5時に起床。夜寝る前、勉強机の上に大学案内を開いて置き、目覚まし時計を止めた時目に入るようにして、モチベーションアップも工夫しました。

■ ディスカッションは多角的な見方で

課題論文のテーマは、1次選考合格後に提示されます。2次選考まで10日余りあるので、時間をかけてじっくり作成。グループ討論では、他の人の欠点を指摘するのではなく、周りを支えるように発言することを心がけました。話がずれたら軌道修正し、メリットばかりでなくデメリットな見方も提案したり。課題に対して様々な側面から意見を出すことができたので、合格の手応えを感じました。

大学2年次の夏、マレーシアへ英語研修に行きました。「th」や「R」の発音をマスター、相手に通じた時はすごくうれしかった！将来はまだ模索中だけど、セネガルのような乾燥地の農業開発援助者になれたらと思います、毎日頑張っています。

■ 平成28年度AO入試で求める人物像

募集人員（予定）：10人

【趣旨】太陽と水と土に根ざす農学を自ら主体的に学び、幅広い視野と創造性をもって社会へ貢献できる人材の育成を目的としています。このため、従来の学力試験による選抜方法と異なり、能力、適性、意欲、関心などを多角的に総合評価するAO入試を実施します。

いのちを育み環境を守る意志が強く、自ら積極的に学ぶ姿勢・チャレンジ精神・リーダーシップを有し、かつ次のいずれかに該当する人を求めます。

- 食料生産、自然環境修復あるいは生物資源の利用に関する研究・技術の開発普及に貢献することを志す人
- アグリビジネスあるいは環境関連産業において起業家を志す人
- 農学に関する知識・経験・実践力をもとに地域・国際貢献を志す人

宝石のような星空に感動！

鳥取は自然が豊かで、海も空も美しい。空気が澄んでいるから大学周辺でも星がきれいに見えるんです。地元では一度も見たことがないけど、何気なく見上げた瞬間に流れ星が見えて驚きました。



平成27年度AO入試 第2次選考 <選抜のポイント、面接・論文等の出題例等>

平成27年度AO入試がどのように行われたかについて、学部・学科の募集単位別にポイントや出題例を示したものです。

平成28年度AO入試が下記のように行われるということではありませんので、ご注意ください。

なお、農学部生物資源環境学科における、AO入試の閲覧物はありません。

全体を通して求める力

生物資源環境学科では、自ら意欲的に学び、学んだことを実践に活用できることを重視しています。高校時代に履修できる、あらゆる科目を積極的に学び、知力、体力、コミュニケーション力、気力、実践力の基礎を養ってください。

課題論文

「あなたにとって、主体的に学ぶとはどういうことですか？」という課題について、これまでの経験と入学後の自分を想定して、具体的に記述するものでした（1,000字程度）。第1次選考合格者は、事前に課題論文のテーマを与えられ、第2次選考当日に課題論文を提出するものでした。

グループ ディスカッション

1グループ6名に分かれ、「現在、世界で生産された食料の約3分の1（約13億トン/年）が食されることなく廃棄されています。日本でも（配布資料中の）図に示すように500～800万トン/年の食品ロスが出ています。このような現状をどう考え何をすべきかをグループで議論して、3つの対応策を提案してください。」というテーマについて、グループディスカッションを行いました（90分）。なお、グループディスカッションの役割分担（司会を含む）を受験者が決めて、進行を行いました。

個人面接

3名の面接官による、1人あたり25分の面接を行いました。また、基礎的な英語についても試問しました。

よくある質問

The question which often exists

Q&A

Q.1

AO入試と
推薦入試の違いは？

A 推薦入試は、一般に高等学校長からの推薦により、指定した出願要件による入試です。これに対してAO入試は、一般に「自己推薦型の入試」であり、1校からの出願人数に制限はありません。本学のアドミッションポリシーを理解したうえで、「学ぶ意欲、将来の研究や将来に対する構想」を出願書類、面接等で直接アピールしてください。

Q.2

AO入試の特徴・
メリットは何ですか？

A 第1次・第2次選考を通じて、意欲、論理的な思考力・表現力に加えて、高校での学習履歴・基礎学力、様々な活動などを評価するのが特徴です。その意味では、どのような高校生活を過ごしてきたのかが問われます。また、本学AO入試では合格発表後において、入学前教育合宿研修を行います。この合宿研修では、各学部の教員からアドバイスを得たり、同級生や先輩と交流を持つことができます。入学前にこうした交流を持つことにより、スムーズに大学生活を迎えることができるのは、AO入試の大きなメリットといえます。

Q.3

他の入試での入学者と
入学後の教育に
違いはありますか？

A 本学では、推薦入試(Ⅰ・Ⅱ)、一般入試(前期日程・後期日程)など多様な入試を行っていますが、入試方法によって、入学後のカリキュラムや卒業要件などの教育内容に違いはありません。AO入試の入学者は学生生活を積極的に行っており、各学科内や部活動、サークル活動でもリーダーシップを発揮しています。

Q.4

他の入試(一般・推薦)
との関係、有利不利は
ありますか？

A 本学では、AO入試で不合格になった場合でも、その後の推薦入試(Ⅰ・Ⅱ)、一般入試(前期日程・後期日程)に出願が可能であり、不利になることはありません。ただし、推薦入試、一般入試では、AO入試とは異なる観点で評価を行うことを理解しておいてください。

Q.5

なぜ、入学前教育を
行うのですか？

A AO入試では、合格から入学まで、約4ヶ月の期間があります。この間、学習習慣を持続させ、基礎学力が低下することがないように、「高等学校での学習」と「大学での学び」を接続する入学前教育を行っています。その内容は、宿泊を伴う合宿研修、自宅でのe-ラーニング、学部・学科指定のレポート提出等です。

Q.6

出願書類、選抜方法と
その内容は？

A 出願書類は、入学志願票(志望理由・自己PRを含む)・調査書等です。入学志願票以外の資料(賞状の写、論文、写真、CD)等は添付することができません。選抜方法は、第1次選考と第2次選考により行います。このうち、第1次選考は、書類選考及び個人面接(15分程度)により行います。全国に5つの試験会場を設置しているため、都合の良い会場で受験することが可能です。第2次選考は、学部・学科により異なりますが、スクーリング、課題論文、グループディスカッション、自己表現、小論文、課題作業、講義等理解力試験、個人面接等です。詳しくは、7月上旬に公表(予定)するAO入試学生募集要項でご確認ください。

Q.7

資格・検定の取得、
コンテスト等は
どう扱われますか？

A AO入試は、資格・検定を取得したことや各種コンテスト入賞の有無を評価する入試ではありません。しかし、その分野に関心や適性、能力があることを判断する材料となります。一例として、本学では入学後に英語力を重視するため、英検、GTEC for STUDENTS、TOEIC Bridge等を受験した方は、合格証の写しを出願書類に同封することとしています。その他の資格・検定、各種コンテスト等に関しても、自分の活動の中での位置づけ、取得に至るプロセスを説明できるようにしておいてください。

Q.8

過去の問題を閲覧、
入手することは
できますか？

A 過去3年分の入試問題を入試課(鳥取キャンパス)、及び医学部学務課(米子キャンパス)で閲覧することが可能です(平日9:00~17:00)。ただし、問題冊子については、お渡しすることはできません。なお、本学が参加する進学相談会においては、平成27年度AO入試の入試問題に限り、閲覧することができます。また、平成26年度入試分から、ホームページでの過去問題の公表(著作権にかかる部分を除く)を行っています。※農学部生物資源環境学科における、AO入試の閲覧物はありません。

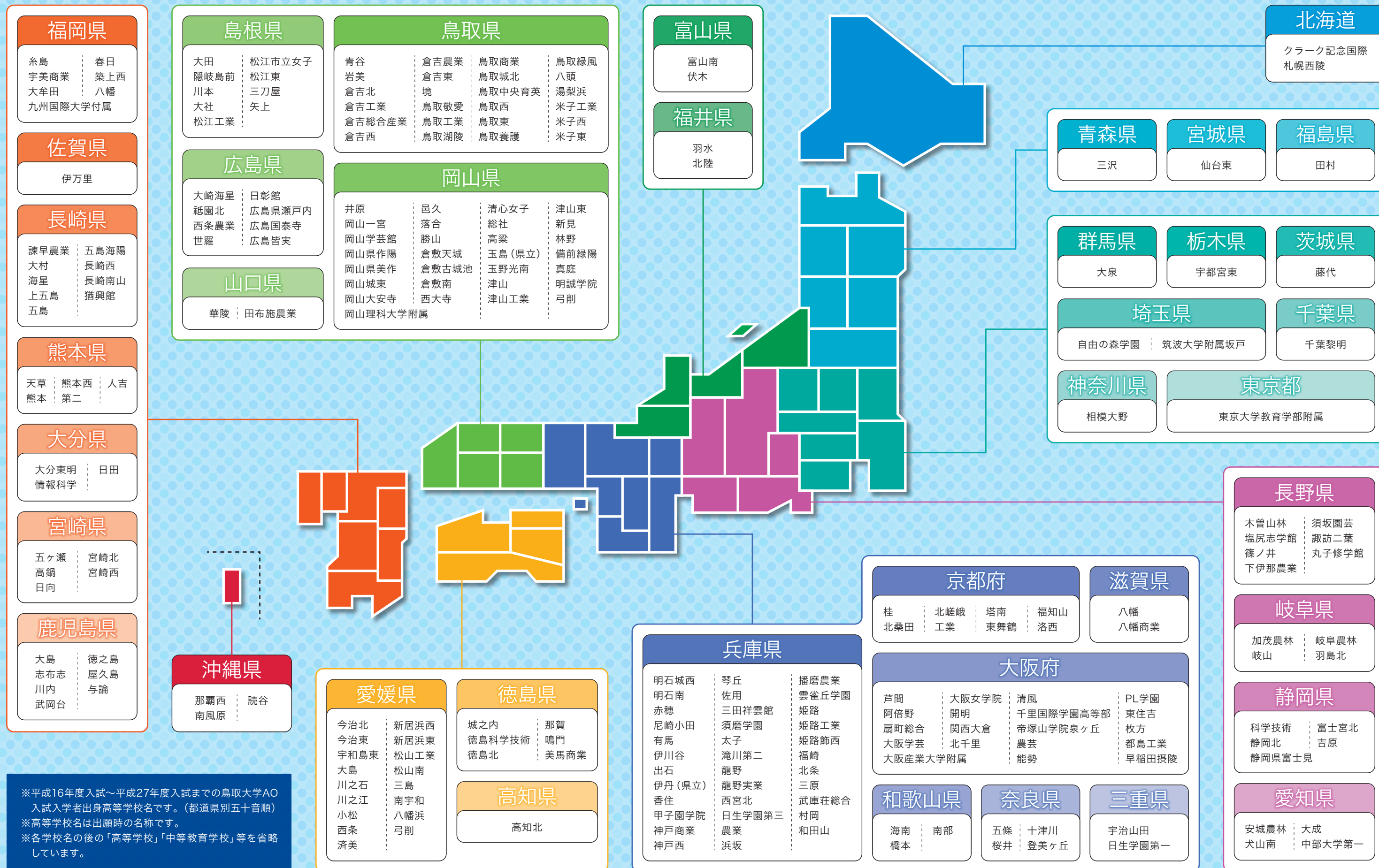
Q.9

学生募集要項の請求、
情報の入手方法は？

A AO入試学生募集要項は、7月上旬に公表し、配布予定です。本学ホームページから請求できるほか、本学窓口、進学相談会でも直接入手することが可能です。学部・学科に関する情報は、ホームページに掲載しているほか、オープンキャンパスに参加して、より詳しく情報収集することも可能です。なお、進学相談会では、本学入学センター教員が参加します。ご不明な点、ご相談等がある方はぜひ進学相談会会場へお越しください。

AO入試 入学者出身校

鳥取大学AO入試では、全国各地の高等学校から入学者を迎え入れています。



※平成16年度入試～平成27年度入試までの鳥取大学AO入試入学者出身高等学校名です。(都道府県別五十音順)
※高等学校名は出願時の名称です。
※各学校名の後の「高等学校」「中等教育学校」等を省略しています。

入学前教育

2泊3日の「合宿研修」、eラーニング



■ 本学では、平成15年からAO入試合格者、推薦入試合格者に対し、2泊3日の「合宿研修」を含む入学前教育を行っています。合格した学部・学科での説明、プレースメントテスト、進路意識検査、在学生との交流などの様々なプログラムのなかで、現在の学力の把握、入学後に学ぶ内容や環境の説明、さらに先輩や同級生とふれあうことで、合格後のモチベーションを高め、大学生活のスタートを支援しています。

■ 合宿研修以降は、高等学校教育への影響を考慮し、入学センターがeラーニング(Webを利用した遠隔学習)を行い、合格した学部がレポート提出を求めるなどの教育・指導を行います。

学校での話し合いでは「なかなか意見が出ない」、「話がすまない」ということがあるが、AO入試合格者だけあって、グループワークでは積極的に話し合いができたと感じた。実際にテストや課題があり、入学までの時間も気持ちを引き締めて行動ができるきっかけになって良かった。めったに経験することができない活動なので、参加して本当に良かった。

合宿研修 参加者の声



私がこの合宿で感じたのは、不安に思っていた友人がたくさんできて嬉しかったことです。その他にも、学習面では、eラーニングを通して英語力を伸ばしたいと思いました。やはり、大学進学後も英語力は必要だし、たくさんの人とコミュニケーションするために学びたいと思いました。自分に足りない部分をこの残り数ヶ月努力していきたいと思いました。

合宿研修タイムスケジュール (昨年度の実績)

第1日目	第2日目	第3日目
7	鳥取砂丘散策 (6:30~7:30)	朝食 (7:00~7:30)
8	朝食 (7:30~8:00)	
9	大学へ移動	合格者1分間スピーチ (8:00~9:00)
10	学力試験【選択】 (9:00~10:05)	閉講式 (9:00~9:10)
11	学力試験【数学】 (10:15~11:05)	解散
12	進路意識検査 (11:15~12:45)	
13	昼食 (12:45~13:30)	
14	開講式・プログラム説明 (13:00~14:30)	グループワークは、4~5名で1つのグループを形成し、その中で役割分担を決めて、ある課題に取り組み、時間内で結論を出して発表します。
15	学部・学科での説明 (14:45~16:15)	
16	グループワーク (13:30~15:30)	
17	グループワークの発表 (15:30~16:40)	
18	学力試験【英語】 (16:30~17:30)	
19	砂の美術館へ移動	
20	夕食・懇談 (18:00~19:30)	
21	在学生によるプレゼンテーションと交流 (19:30~21:00)	

学力試験【選択】は、国語、物理、化学、生物の中から1科目を選択します。学科により指定される場合と本人が選択できる場合があります。

◆工学部社会システム土木系学科では、入学後の指導の参考にするため、右に指定した大学入試センター試験3教科5科目について、可能な限り受験して、自己採点の結果を報告することになっています。

数 学：数学I・数学A（必須）と
[数学II・数学B、工業数理基礎、簿記・会計、情報関係基礎] から1
理 科：物理（必須）と[化学、生物、地学] から1
外国語：英語（リスニングを含む）

⇒ 鳥取大学の情報を調べるには



鳥取大学
Tottori University

■大学案内2016

■平成28年度AO入試学生募集要項

いずれも7月上旬頃、公表予定です。

資料の請求は、下記の本学ホームページまたは右下の携帯電話サイトからお申し込みください。
7月以降の進学相談会・8月のオープンキャンパスでも入手できます。

■進学相談会 (AO入試出願日までの相談会予定)

時間内は随時、入退出ができますので、お気軽に会場までお越しください。また、質問内容を右下のお問い合わせE-mail、または入学センターホームページのお問い合わせフォームで事前に送信いただくと当日はスムーズに対応できます。なお、会場の追加や時間の変更などもありますので、ご来場の際には入学センターホームページの進学相談会のページでご確認ください。

日程	時間	都市	会場
4月22日(水)	14:00~19:00	京都	みやこメッセ
4月28日(火)	14:30~18:00	岡山	岡山コンベンションセンター
5月 9日(土)	13:00~16:00	岐阜	岐阜市文化センター
5月10日(日)	13:00~16:00	和歌山	和歌山県JAビル
5月23日(土)	13:00~16:00	大阪	難波御堂筋ホール
6月 1日(月)	15:00~19:00	北九州	西日本総合展示場新館AIMビル
6月 2日(火)	15:00~19:00	福岡	ホテルニューオータニ博多
6月 3日(水)	15:30~18:30	高松	JRホテルクレメント高松
6月 4日(木)	15:30~18:30	松山	松山市総合コミュニティセンター体育館
6月 4日(木)	16:00~19:00	鳥取	ホテルモナーク鳥取
6月 5日(金)	16:00~19:00	米子	米子コンベンションセンター
6月 6日(土)	13:30~16:30	松江	くにびきメッセ
6月 8日(月)	15:30~18:30	長崎	ベストウエスタンプレミアホテル長崎
6月 9日(火)	14:00~19:00	宮崎	MRTmicc
6月10日(水)	15:30~19:00	熊本	ホテル日航熊本
6月11日(木)	14:00~18:30	大分	トキハ会館
6月17日(水)	14:00~18:00	広島	グリーンアリーナ
6月20日(土)	10:30~17:00	大阪	インテックス大阪
6月20日(土)	10:00~16:00	名古屋	愛知県体育館
6月21日(日)	13:00~16:00	京都	イオンモールKYOTO
7月10日(金)	14:00~17:00	明石	明石市産業交流センター
7月11日(土)	10:30~17:00	東京	東京ビッグサイト
7月12日(日)	11:00~16:00	名古屋	名古屋国際会議場
7月14日(火)	10:30~16:30	大阪	インテックス大阪
7月18日(土)	11:00~16:00	大阪	大阪国際会議場
7月18日(土)	10:30~17:00	名古屋	ポートメッセなごや
7月19日(日)	13:00~16:00	岡山	岡山コンベンションセンター
7月20日(月・祝)	11:00~17:00	池袋	サンシャインシティ
7月26日(日)	11:00~16:00	横浜	パシフィコ横浜
7月27日(月)	未定	岡山	岡山コンベンションセンター
8月28日(金)	13:00~16:00	姫路	ホテル日航姫路

■学部・学科構成

※朱色がAO入試実施学科です。

地域学部 Faculty of Regional Sciences

地域政策学科

地域教育学科

地域文化学科

地域文化学科 芸術文化コース

地域環境学科

医学部 Faculty of Medicine

医学科

生命科学科

保健学科 看護学専攻

保健学科 検査技術科学専攻

工学部 Faculty of Engineering

機械物理系学科

電気情報系学科

化学バイオ系学科

社会システム土木系学科

農学部 Faculty of Agriculture

生物資源環境学科

共同獣医学科



お問い合わせ E-mail
(ao-1@adm.tottori-u.ac.jp)



鳥取大学携帯電話サイト

オープンキャンパス2015

※プログラムの詳細、申込に関しては、「本学ホームページ入学試験情報」でご確認ください。

8/1
(土)

医学部
米子キャンパス

8/8
(土)

地域学部・工学部
鳥取キャンパス

8/9
(日)

農学部
鳥取キャンパス

鳥取大学入学センター

〒680-8550 鳥取市湖山町南4-101
TEL 0857-31-5554 FAX 0857-31-5569
URL <http://www.adm.zim.tottori-u.ac.jp/>

このパンフレットの内容は、変更になる場合があります。
必ず「平成28年度AO入試学生募集要項」でご確認ください。